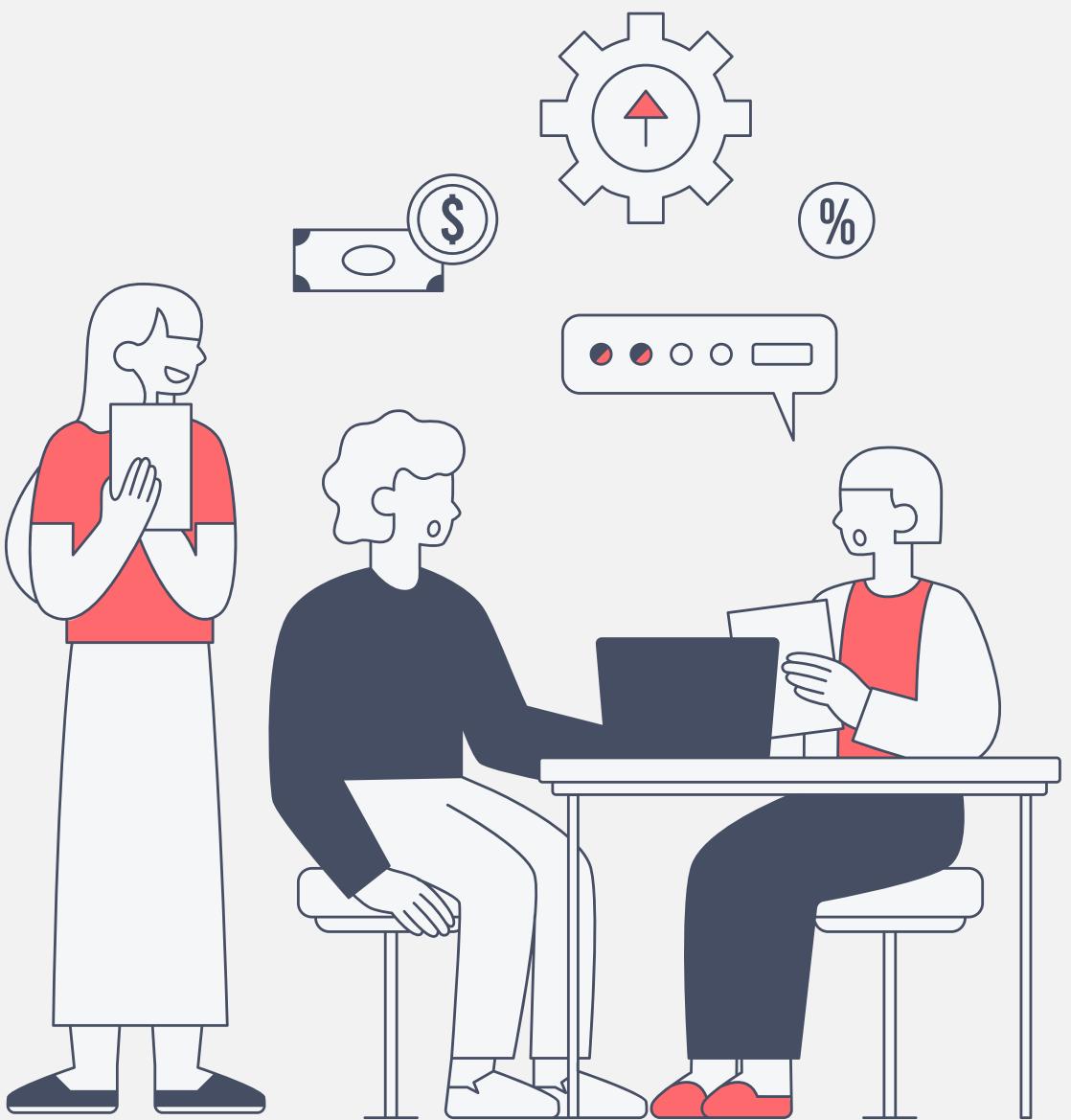


「とも」に
「つく」って
いくために



村上 陽一



- 学習塾「学び舎Planus」代表
- フリースクール「NPO法人グリュック」学習支援スタッフ
- 「信州フリースクール居場所等運営者連絡協議会」代表
- 長野県教育委員会「不登校児童生徒等の学びの継続支援に関する懇談会」委員

令和5年度「PTA講演会」

夢・希望・体験

著名人の人生・体験、困難の克服（39件）

情報モラル

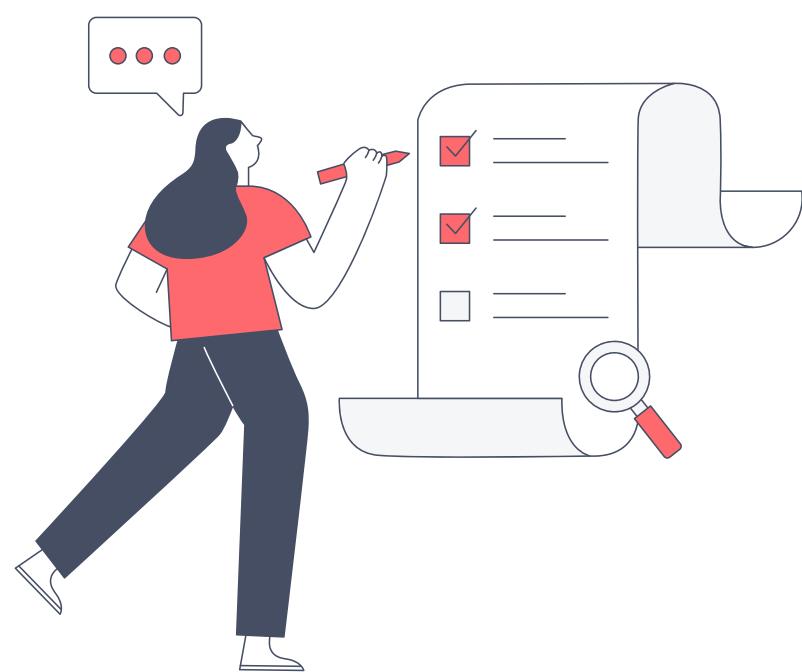
ネットリテラシー、SNSの使い方、ネット犯罪の怖さなど（26件）

人権・多様性

LGBTQ、インクルーシブ教育、ハンディキャップなど（25件）

その他

健康、食育、防災、地域連携、キャリア教育など（8件）



ちなみに…

ネット犯罪

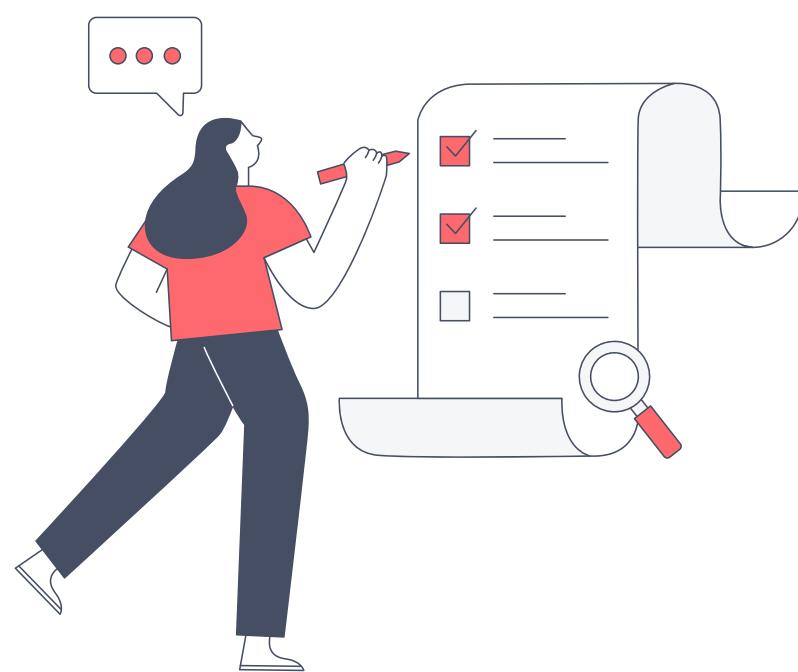
18歳未満における、SNSに起因する犯罪被害件数（令和5年、警視庁）

1, 665人（そのうち小学生は139人）

違法薬物

中学生の経験率（令和5年、厚生労働科学研究所）

約0.18%（1000人に1~2人）



どんなイメージですか？

スマホ

YouTube

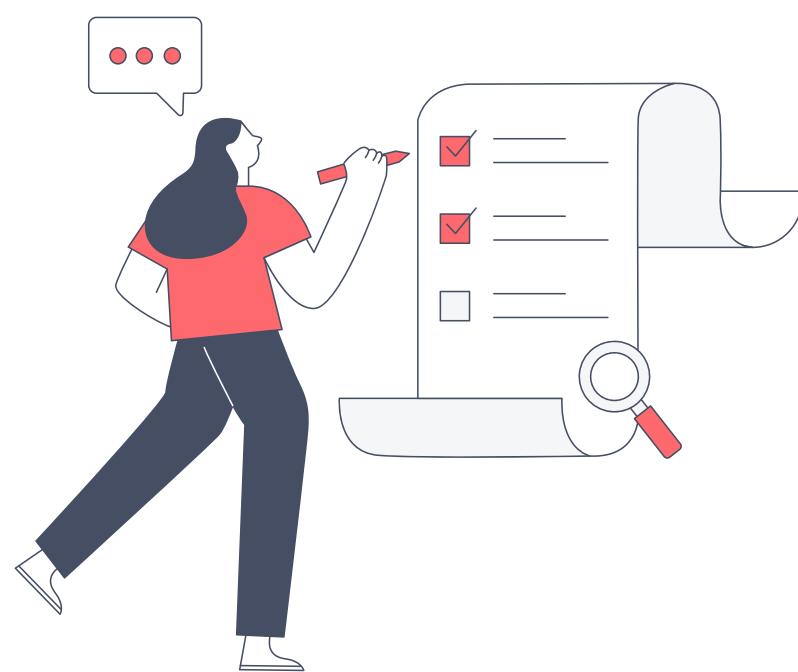
睡眠不足

ゲーム依存

オンラインゲーム

SNS

不登校の「原因」？



デジタル機器と不登校に相関性はあるのか？

スマートフォン所有率

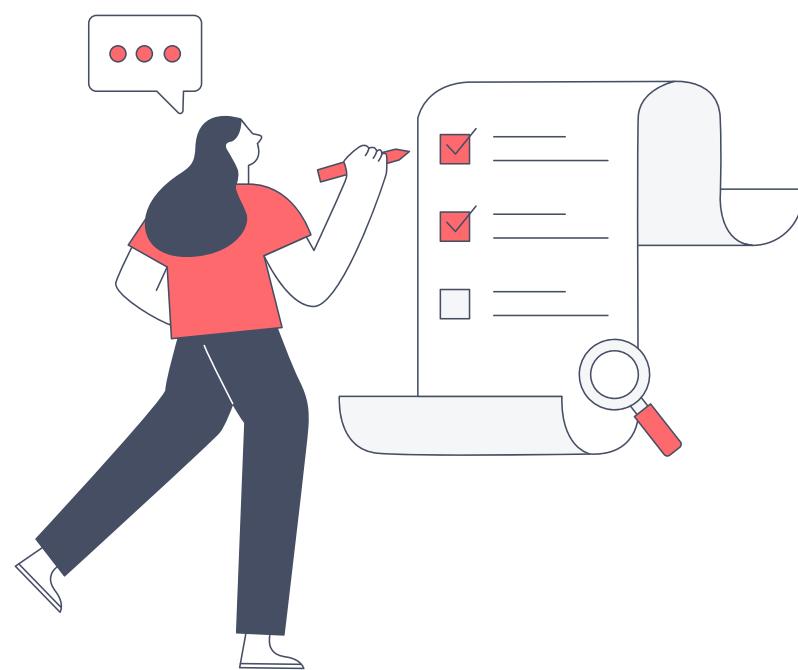
1位：神奈川
2位：東京
3位：大阪
4位：千葉
5位：埼玉

43位：秋田
44位：岩手
45位：長野
46位：青森
47位：鳥取

デジタルデバイスの長時間利用率

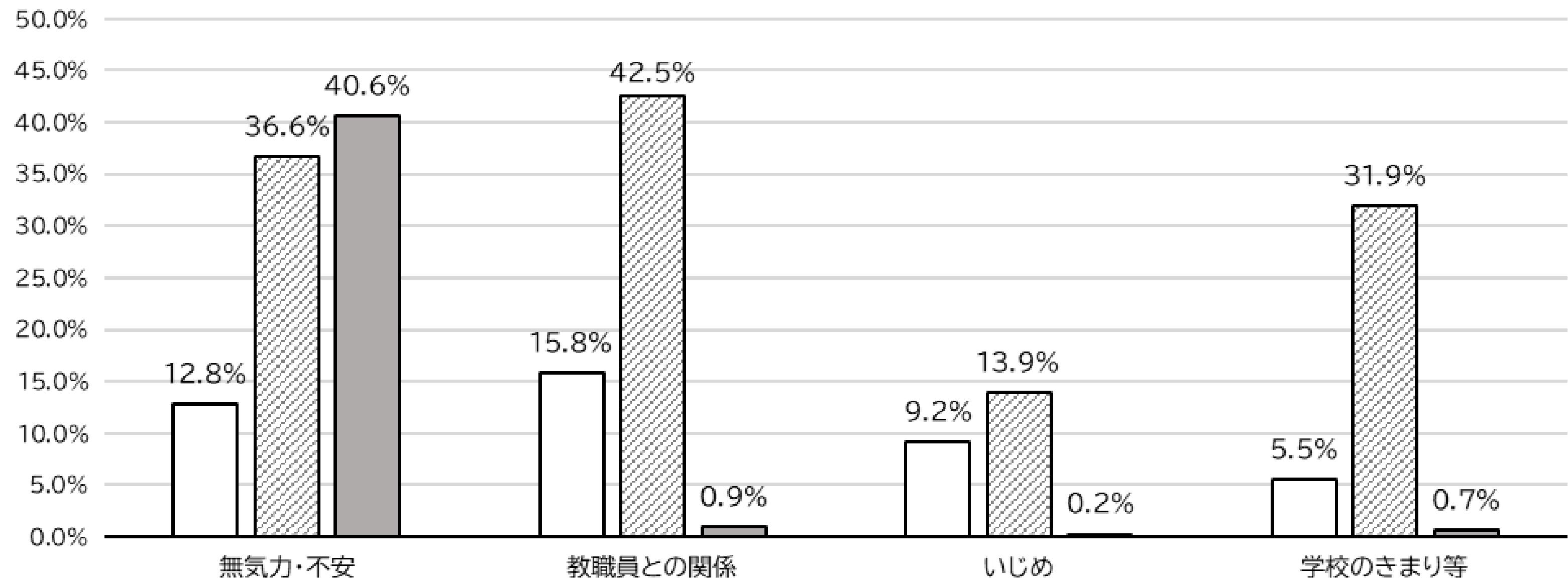
1位：神奈川
2位：大阪
3位：京都
4位：和歌山
5位：三重

43位：長野（他）
44位：鳥取
45位：鹿児島
46位：長崎
47位：秋田



先生から見える原因と当事者が答えた原因

資料1-2. 不登校要因の比較(交流会調査回答者273人、長野県調査回答者5494人)



□交流会調べ(保護者回答:複数回答無) □交流会調べ(保護者回答:複数回答有) □長野県公表値(教職員回答:複数回答無)

なぜ「自然豊か」な地方都市で「不登校」は多いのか？

「不登校」は学校だけ、当事者だけの課題と言えるのか？

■ 1,000人当たり不登校生徒（2024）

1位：宮城

2位：北海道

3位：島根

4位：栃木

5位：福岡

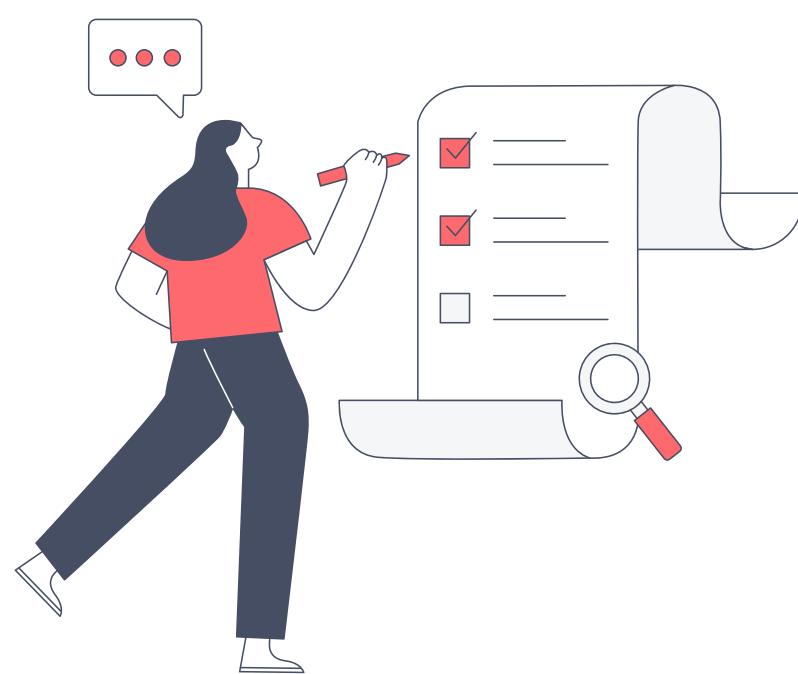
6位：長野

7位：熊本

8位：沖縄

9位：静岡

10位：石川



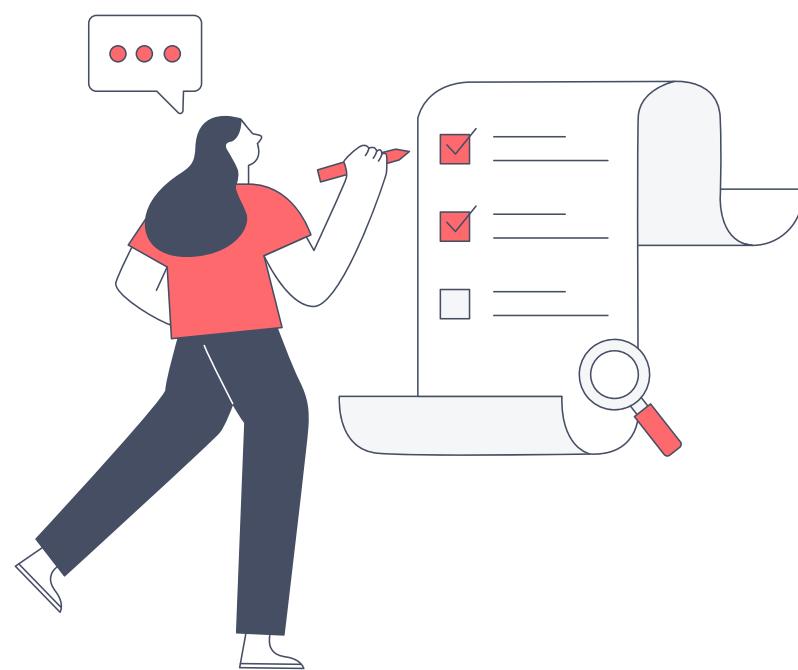
当事者以外でも、友だちや知人が不登校になることを含めると、ほとんどの人に関りのある課題では？

不登校

令和6年の県内「不登校児童生徒数」は7,248人
1000人当たりに換算すると…

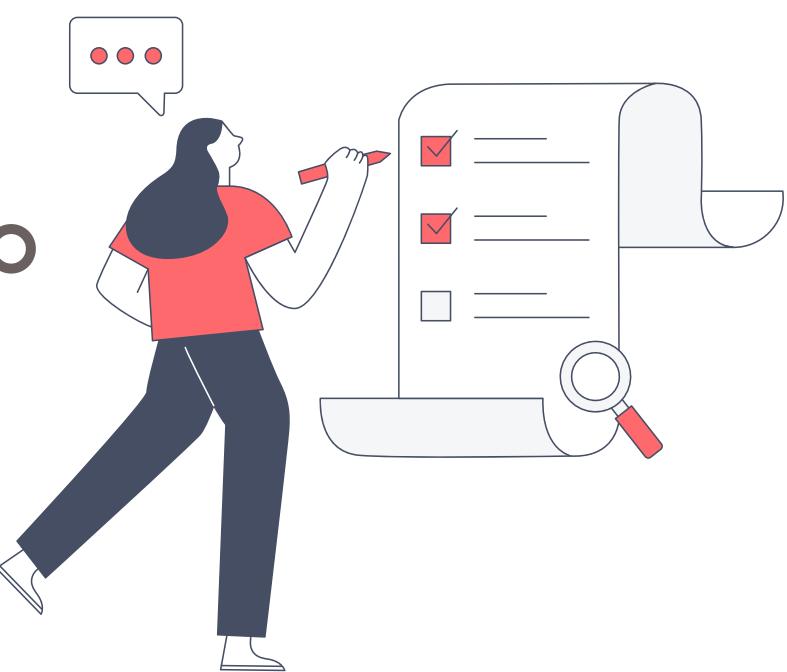
小学生は「31.5人」で全国3位。

中学生は「80.0人」で全国4位。

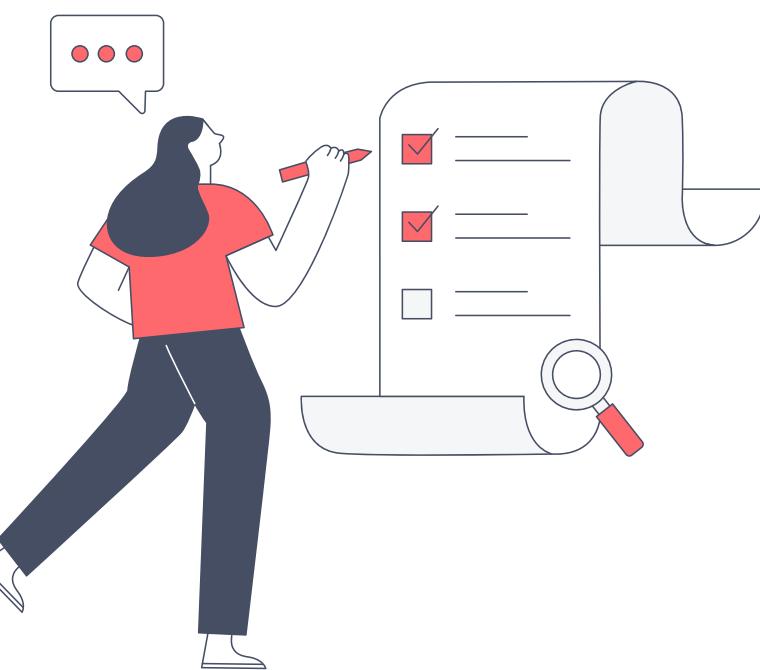


「とも」に、
向き合う必要がある問題

「長野県」の、
「教育」の問題でもあり、
「長野県」の、
「社会（大人）」の問題でもある。



「とも」に
「つく」って
いくための 「第一歩」 を！



ご清聴、ありがとうございました。

